

三浦外洋セーリングクラブ理事会議事録

開催日：2019年11月12日（火）18:30～20:15

場 所：新橋駅前ビル1号館 6階エジソン会議室 東京都港区新橋 1-14-7 荒川ビル 2F

出席者：理 事：庄野、尾山、才藤、児玉、飯島、坂口、羽柴、外山、平松、関根、三輪、黒岩、
小坂橋、北川

監 事：藤田、望月

顧 問：大谷

出席 理事 14 名、 監事 2 名、 顧問 1 名

欠席者：理 事：小川、坂口、星野、伊藤、新通
（敬称略）

庄野会長の挨拶に引き続き会長が議長となり、議事録作成人に小坂橋理事、同署名人に飯島理事を指名して、下記議案につき審議した。

<審議事項>

1. 総会資料の電子化及び総会招集通知のホームページ上への掲示に伴う会則変更の件

巡回理事会後に効率化を図る目的での会則変更案がメールで送付提案され、審議の結果承認された。

- ・ 会員の実態から、議決をインターネットで行うことは難しいため、往復はがきとする
- ・ 総会は2月予定、1月中旬にホームページに議題を掲載し議決の往復はがきを送付する

2. ルール講習会日程の件

2月15日（土）13時30分から15時30分にかけて、小網代ヨットクラブハウスで開催する。

テーマはペナルティーを考えるであり、資料等準備はできている。外洋三浦を優先するが、外洋三崎等からの希望があれば参加を許可する。ルール講習会后、懇親会を予定する。本件は了承された。

関連事項で児玉理事にお願いした安全講習会については、森村先生の都合を優先することで、1月後半から2月で調整することと了承された。

3. ショートハンドチャレンジレース承継を外洋三崎へ打診する件

今年外洋三崎が開催できなかったショートハンドチャレンジレースについて、楽しいレースでもあり運営もし易いことから、開催日、共催を含めて外洋三崎に対して承継を打診していくことで継続審議となった。

4. 2月外洋合同委員会出席者の件

函館で開催される外洋合同委員会にレース委員長飯島理事およびルール委員長三輪理事が出席、安全計測委員会は伊藤理事にメールで出欠を確認することとなった。なお、伊藤理事が欠席の場合には飯島理事、三輪理事に出てもらうことと了承された。

5. JSAF 評議員改選の件

庄野会長から、平松理事から引き継ぎ 2014 年 9 月から 2020 年 6 月までの任期で JSAF 評議員を拝命しているが、結構長い期間となってきたので、次評議員人選の提案があった。JSAF 評議員は、背景がわかっていないと難しいことから、もう一期続けて欲しいとの意見があり、5 月理事会までの継続審議となった。

6. パラオレースに於ける当クラブの危機管理チーム設置（準備）の件

確認書の署名が 10 月 5 日に終え、JSAF 共同主催も 9 月 28 日に正式に承認された。しかしながら、万一の場合に際して対外的な体制形式を整えておく必要から、庄野会長から提案があった。レース実行委員会では、浪川レース委員長が危機管理委員長に変わる方向で検討されており、当外洋三浦としての危機管理チーム設置はしないこととなった。

7. 入会申込書書式変更の件

関根事務局長から、JSAF 入会申込書の書式が簡略化されており、外洋三浦の登録内容と齟齬が生じていることから、二重構造となっている。JSAF の書式に合わせることで、所属艇と推薦者を聞いたうえで、理事会の承認を得ることと了解とする。外洋三浦の入会申込書書式の変更はしない。

<報告事項>

1. パラオレース共同主催確認書の締結

庄野会長から、確認書はすでに署名が済んでいるが、理事会で承認済みのものから 1 点変更があり、9 項が JSAF 顧問弁護士からの指摘で 9 項が削除されたとの報告があった。

2. 全国外洋団体長・事務局長会議報告

庄野会長から、全国外洋団体長会議議事録はすでにメールで配布されており、ジャパンカップは 2018 および 2019 年中止、2020 年はジャパンカップ委員会で協議中であり、また 2020 年外洋ダブルハンド世界選手権および国別予選選考会の開催があり、外洋常任委員会で審議することになった。そして、次期常任理事候補として大村事務局長を推薦することとなった。また、関係書類の PDF 化については作業が終了したので、後で請求がくることになるとの報告があった。

関根事務局長から、全国事務局長会議の概要報告があった。

3. 横山カップ・小網代カップ レース報告

関根理事から、日程が厳しい中で横山カップは11艇の参加があり、KFRとの同時開催で楽しんでもらえたとの報告された。

飯島理事から、小網代カップの報告書については小川フリートキャプテンがレース報告書を作っているの、それを外洋三浦に送ってもらうように手配する。概略は、14艇参加のうち1艇はオープン参加となった。高速レースとなり、10時30分スタートでフォンテーヌゼロがファーストホームで22時02分にフィニッシュ、修正1位は5着で22時27分フィニッシュのグランブルーである。最終艇のゲフィオンが0時34分にフィニッシュした。2時間半程度で終了したので、コミッティーとしては楽であったとの報告があった。また、プロテスト委員会については無頓着であったことから、来年からは組織立ってやるつもりであると報告された。

4. みさきヨット決算報告

関根事務局長より、何とか運用しているが、機器の積み立てもしていない。更新も少ないし新規もないことから問題はないとの報告があった。

5. 四団体忘年会

関根事務局長より、12月5日に青山の旧リビエラにおいて開催予定で、プレゼントの持参なしとしたことなど雰囲気が変わると思われるとともに、多数の参加を期待する旨の報告があった。

6. JSAF コンプライアンス研修会

庄野会長から、スポーツ庁からのご達しで、JSAFだけでなく外洋三浦にもガバナンスコードの運用が始まることとなり、12月1日と1月26日に研修会が開催されることとなった。会長は1月の研修会に参加し結果は報告する旨、報告された。

7. オリンピックに関連する2020年度レース日程について

セーリングワールドカップが6月14日から21日、オリンピックが7月24日から8月9日であることから、理事会への支障はない。6月14日から21日まで江ノ島でワールドカップ、7月14日が大磯プリンスホテルで選手村開村式、公式練習が7月14日から25日までで、江ノ島近辺はかなり制限が生じる。7月24日および25日が計測で、レースは26日から8月6日となる。

8. その他

以下の確認がなされた。

- ・1月15日（水）15時から 監査日程は本決定

- ・1月22日（水）18時から 次回理事会
- ・2月18日（火） 理事会の後、総会

以上で本日の議事をすべて終了し、20時15分閉会した。

以 上

2020年 月 日

議事録署名人